

事業概要

事業所名 ▶ 介護離職防止支援センター

- 事業内容 ▶
- 介護離職防止研修事業
 - 従業員意識・潜在調査事業
 - 個別相談対応事業
 - 企業相談対応サポート事業
 - 離職防止取組推進事業
 - 専門家紹介事業

運営会社 ▶ 株式会社 アルバート サム

代表取締役 ▶ 佐藤 一臣

設立 ▶ 2008年

所在地 ▶ 〒984-0831
宮城県仙台市若林区沖野
3丁目12-11

事業所 ▶ ● うぐいすケアセンター

- 事業内容 ▶ ● 訪問介護事業
- 予防訪問介護
 - 居宅介護事業
 - 重度訪問介護事業
 - 移動支援事業
 - 居宅介護支援事業

お問い合わせ先



〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ3階
TEL. **022-380-7837**

EMAIL info@kaigo-rishoku.jp
URL https://kaigo-rishoku.jp/

オフィシャル
Webサイト



お問い合わせは
こちらからでも

Webサイトは
こちらからも!

かいごりしょく 検索



かいご + 仕事 || 両立支援

私たちは、
職場で介護問題に直面した
社員の方々に
最善のプランを提供します。



介護離職
防止支援センター

中トビラ 左

中トビラ 右

大切な社員の 大切な人生

家族の **介護** で **離職**

させない

それが私たちの使命です。



The central graphic features a white background with scattered geometric shapes in light blue and light red, including squares, circles, and triangles. At the bottom, two photographs are presented as if they are photos on a desk. The left photo shows an elderly woman with white hair sitting in a wheelchair, smiling as she interacts with a younger woman in a light blue shirt. The right photo shows a woman in a dark blue business suit standing by a window, looking out at a cityscape.

「介護しながら働く」を スタンダードに。 介護で大切な人材を 手放さないために。

介護問題は企業の経営に必ず影響してきます!
今や深刻な問題となっている介護離職。日本経済に与える影響は非常に大きいとされており、看過できない社会問題です。

少子高齢化、人材不足の時代、企業側からすれば優秀な人材を失うことになり、働く側からすれば再就職の見込みもないまま仕事を辞めざるを得ない、まさに両者にとって損失の大きい問題です。

介護離職の原因には企業・社員の知識不足もある!?
介護離職の理由には、仕事と介護の両立が難しい職場だった、自身の心身の健康状態が悪化した、介護サービスの存在・内容を十分に知らなかったなどの理由があります。

このような状況を解消するために、
**日頃から企業側が仕事と介護が両立できるような
いろんな選択肢があることを社員に伝える必要があります。**

そこで経営者、または人事や総務部などの労務に関係する部署に研修を行い、福利厚生の一つとして、これから起こり得る介護などの相談を**社内で解決できる環境の整備をお手伝いできればと
考えております。**

この取り組みを行うことで福利厚生の充実(採用時に人材が集まりやすい)人材の定着(組織への愛着UP、生産性向上)採用コストの削減(経費削減)などの相乗効果が期待できます。

研修の内容は、育児介護休業法や両立支援、助成金などの企業向け研修から介護保険サービス、相続問題、空き家対策などこれから起こり得る問題を一通り入れ込んでいます。

またサポート内容では個別相談、
専門家派遣など個々の相談にも
柔軟に対応できる専門チームで活動
しますので安心してお任せください。

介護離職防止支援センター
アドバイザー

佐藤 一臣

株式会社 アルバートサム
代表取締役



1 部下から急に 親の介護で 会社を辞めたいと 言われたら?



ここでどう返せるかが大事なんです。
ぜひ弊社に頼ってください。
社内に専門の窓口があると知れば
社員の心の安定にも繋がります。

4 ワンストップで応える



介護者の「困りごと」は、時間や体力、経済的事情、
家族関係、相続など多岐にわたります。
一手に対応できる窓口は大きな救いです。



2 「私は会社に 迷惑をかけている」 と思わせてはいけない

介護をしながら働く社員はこんな引け目を胸に抱きます。
弊社アドバイザーによる個別相談や社全体の意識改革で
このような心の負担は大きく減らせます。



3 社内の上司より 外部の専門家の方が 話しやすい

個人情報保護の観点からプライベートには
立ち入りづらい時代です。
社員側も職務上の関わりのない相手のほうが
本音を打ち明けられます。



5 会社の 福利厚生として

超高齢化社会において介護離職予防ケアは
社内インフラの一環。
企業の価値向上のためにも不可欠です。



6 対症療法ではなく 事前にセーフティネットを

介護が重くなってからでは手遅れのケースも。
初めから社全体で支える仕組みがあれば多くの介護離職を予防できます。

介護と福祉に実績のある専門チームにお任せください

コンテンツを組み合わせたさまざまなプランとオプションがあり、ニーズに合わせてご利用いただけます。

社員向け・管理職向け 研修会

介護離職に関わる法律、制度、介護に関するサービス等についてレクチャーします。豊富な経験と最新の介護事情を踏まえ、リアルな「介護と仕事の両立論」をお伝えします。

匿名または記名 社員向けアンケート

アンケートにより、社員が今抱える悩みと潜在的な不安を洗い出します。早期に社員の介護事情を把握しておくことは、介護離職の予防に大変効果的です。

会社の上司や同僚に話しにくいときは 個別相談対応

弊社アドバイザーの視点から個別に選択肢を提示し、必要に応じて専門家へもつなぎながら離職しない道を見つけ出します。個人情報の取り扱いには特に留意いたします。

福利厚生の充実が社員の採用、雇用に貢献 企業相談対応サポート

緊急対応が必要な際、すぐにサポートできる体制を構築しています。介護と仕事の両立支援の充実が社員の満足度を高め、求職者へのイメージ向上にもつながります。